

いろは歌

日本語の仮名文字を学習するときに、現在では、五十音図が用いられていますが、かつては、「いろは歌」が一般的でした。現在も、「いろはがるた」が人々に親しまれているように、「いろは歌」は、誰にでもなじみの深いものでした。

「いろは歌」は、現在では使用されていない「ゐ」「ゑ」を含め、四十七文字で構成されています。

いろはにほへと

ちりぬるを

わかよたれそ

つねならむ

うるのおくやま

けふこえて

あさきゆめみし

ゑひもせず

いろはにほへど

散ちりぬるを

我が世誰ぞ

常ならむ

有為の奥山

今日越えて

浅き夢見じ

酔ひもせず

美しい花も

いずれは散ってしまう

私たちの人生も誰がそれを

永遠とすることができようか

道のない深い山のような移ろいやすい人生の一日を

今日も越えていくのだけれど

浅くはかない夢を見たり

ぼんやりしたりすることはできない

五十音図

ア行	カ行	サ行	タ行	ナ行	ハ行	マ行	ヤ行	ラ行	ワ行	ア段
ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ	イ段
イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	イ	リ	イ	ウ段
ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ユ	ル	ウ	エ段
エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	エ	レ	エ	オ段
オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ヨ	ロ	オ	